

福祉に関する分野や世代を問わない様々な相談は‥

市原市 福祉総合相談センターへ！

・市原市役所 福祉総合相談センター 第１庁舎２階 電話 23-7252

・市原市地域包括支援センター（地区福祉総合相談センター）

センター名	所　在　地	担当圏域	電　話
ごい	五井5155	五井東	25−5111
しおみ	青柳524−1	姉崎・五井西	26−5151
たいよう	有秋台東2−3 有秋プラーザ	青葉台・有秋・五井南	63−4016
こくぶんじ台	西国分寺台2−15−9	国分寺台	37−3232



ねぇ、知ってた？

雑煮（ぞうに）



日本の伝統的な食文化のひとつに「雑煮」があります。今年のお正月も皆さん、召し上がったと思いますが、「ブリタニカ国際大百科事典」によりますと、雑煮が一般に行事食となったのは江戸時代からのようです。「地方により汁や加える副材料に特色があり、汁は大別して濃尾平野を境にして、関西地方の味噌汁と中部・関東地方以北の澄まし汁に分けられる。例えば東京付近では焼いた切り餅に鶏肉、えび、かまぼこ、青野菜などを加え、こんぶとかつお節で出し汁をとり、澄まし仕立てとする。京阪地方では大根、人参、八頭などの野菜や焼き豆腐などを入れ、丸餅を焼かないで湯煮して加え、白味噌仕立てとする。」とのこと。

地方により多種多様のようですが、皆さんはどのようにして召し上がっていますか？

賛助会員を募集中です！



賛助会員とは地区社協独自の制度で、広く個人や団体に賛助会員になって頂き、その会費で地区社協の事業を支援して頂くものです。

１．会費は、一口　1,000 円（口数は問いません。）

〇賛助会費は、五井地区社会福祉協議会が展開する、下記の様々な地域福祉活動に活用されます。

・子育て支援事業　・ふれあいいきいきサロン事業　・福祉教育推進事業

・地域活性化推進事業　・広報事業　・小域福祉ネットワーク推進事業　・相談支援事業等

地域の皆さまのご支援をよろしくお願いいたします❣

編集後記

本号の記事としても掲載しておりますが、「五井大市」での募金活動に参加させていただきました。多くの来場者が行き交い、たいへん賑やかでした。

この「五井大市」ですが、一六五八年を起源とする、師走の風物詩です。現在は二日間だけの催しですが、私が子どもの頃の記憶では、一週間くらい、行われていたように思います。

そして出店内容は、お皿や茶碗などの陶器類、鎌や鍬などの農具、杵や臼など、時代を反映したものが多かったようです。中には、見世物小屋があったりして、子どもながらにワクワク感がありました。ただ、お小遣いを使いすぎて親に叱られたことは苦い思い出です。

これからも、長く続いてほしいと思います。

五井地区の人口
（11 月 1 日 現在）
総　数　52,813 人
男　28,214 人
女　24,599 人
世帯数　27,942 世帯

つくし

編　集：五井地区社協
総務局広報部
発行責任者：五井地区会長
（代行）中 島 利 夫
事 務 局：五井東 1-7-6
電　話：080-1066-0650

基本理念

つなげよう地域（ちいき）のちから！！育（はぐく）もう福祉（ふくし）の絆（きずな）！！

基本目標

１．地域の誰もが互いに支え合うコミュニティづくり［共感］
２．地域のつながりを豊かにするための仕組みづくり［共創］
３．地域で安心して幸せに暮らすための基盤づくり　［共生］



あけましておめでとうございます

五井地区社会福祉協議会　会長代行　中 島 利 夫

新年あけましておめでとうございます。旧年中は、五井地区社会福祉協議会（地区社協）の活動に対し、ご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございました。

当地区社協は、地域の福祉課題を個々の課題ではなく、地域の課題として地域全体で考え、解決に向けて行動する“地域の福祉力”を高めていくことが重要と捉え、小域福祉ネットワーク、町会、民生委員児童委員協議会、子育て家庭支援員協議会など、様々な福祉関係者と協働しながら活動しております。

また、今年度は、地区社協の活動拠点（事務所）を新たに設置したことで、地区社協の活動をさらに機動的に行うことができるようになりました。現在は、役員会や地区社協の部会などで活用していますが、今後は、地区社協の運営拠点としても活用していく予定です。

本年も地区社協一丸となり、地域福祉の推進に努めてまいりますので、引き続き、皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

≪五井地区社協事務所概要≫

〇設 置 場 所：〒290-0055　市原市五井東 1-7-6　耕養会館内（ＪＲ五井駅より徒歩約６分）
〇事務所面積：約６０㎡







本年度の活動紹介

これまでの主な活動実績を紹介します。

こども食堂[ごい51]

これまで７回実施し、延べ 105 名が参加しました。食事の提供をはじめ、昔遊びや地域の方々とのふれあいなど、楽しく過ごせる場となっています。これからも、食事の提供や様々な人との関わりを通じて、こどもたちが自分らしく安心して過ごすことのできる場をつくっていきます。





今後の予定：２月８日（土）及び３月８日（土）の午前１０時～午後１時
○会　場：五井公民館　　○会　費：ひとり１００円
○詳しくは市社会福祉協議会ＨＰまたはチラシをご覧ください。

子育て会1･2･3

子育て支援の一環として、子育てについて悩みを持つ親の相談会、交流会及び講習会を開催しています。鯉のぼりや七夕飾りづくり、ミニ運動会など楽しい企画がいっぱいです。８月と１月を除き、毎月開催しています。

お問合せ：五井公民館☎（２２）２１２１







ふれあいサロン

地域の誰もが参加し、交流できる場としての「共生型サロン」を、９月２９日（日）、五井公民館で開催しました。約５０名が参加し、健康体操や合唱、マジックの披露などで大いに盛り上がり、参加者同士の交流が図られました。







福祉教育推進事業

「花いっぱい運動」として五井地区の小・中・高等学校や各小域福祉ネットワークにチューリップの球根を配布しました。



あったか相談所五井

困りごとや悩み相談をお受けします。直接会場へ。
○日　時：毎月第２木曜日　午前 10 時～正午
○会　場：五井公民館２階

「五井大市」に参加しました！

令和 6 年 12 月 7 日と 8 日、五井中央通り及び梨ノ木公園などを会場とし、五井の師走の名物である「五井大市」が開催されました。「五井大市」は、昨年で 366 年目となる伝統的なイベントであり、五井地区社協は「歳末たすけあい募金活動」の一環として参加しました。２日間とも好天に恵まれて多くの来場者が訪れ、122,704 円の募金をお寄せいただきました。

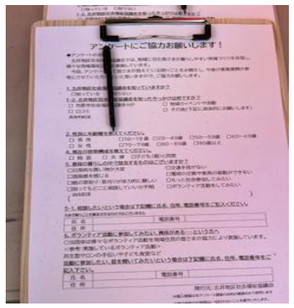




ご協力、ありがとうございました！



「なんでも相談コーナー」も設置し、様々なご相談をお受けしました。



地区社協活動に係るアンケートにもご協力いただきました。



五井地区小域福祉ネットワーク

各小学校区にある小域福祉ネットワーク（下記参照）は、地区内における課題にあわせ、定期的な会議の開催や様々なイベントの企画、子どもや高齢者の見守り活動などを行っています。ぜひ、応援をお願いいたします！

- 白金小学校区スマイルネットワーク
- わかば福祉ネットワーク
- 東海小・中学校区小域福祉ネットワーク
- 国府小学校区小域福祉ネットワーク
- 五井福祉ネットワーク
- 京葉福祉ネットワーク





